

### 第三者評価結果

事業所名：あーとはうす

#### A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重	第三者評価結果
【A1】 A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a
<コメント> 毎月末に利用者同士が話し合う時間を設けています。手洗いやうがいをする、掃除のこと、人のものをとらない等の日常の約束事を話し合っています。自分たちのことは、自分たちで決めてもらうという考えのもとで開催しています。また話し合いの中で決めた事柄が実現できるように尊重し、支援しています。利用者との約束事でお菓子の買い物は1個にする。或いは、インターネットでの買い物についても制限を設けて、利用者の健康やお金のこと等について合理的配慮のもとで支援しています。	
A-1-(2) 権利擁護	第三者評価結果
【A2】 A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	a
<コメント> 毎月の職員会議において「職員行動マニュアル」等を用い、人権の尊重について、認識を新たにしています。同時に職員は、利用者に対する支援について「セルフチェック表」で振り返りを行い、人権尊重・虐待防止の徹底に取り組んでいます。自分で意見や苦情を言えない利用者の権利を守るため、相模原オンブズパーソンを受け入れています。利用者から直接、オンブズパーソンが話を聴き、利用者 に代わって意見や苦情、不満を代弁してもらっています。令和2年度は、3回の訪問を受けています。	

#### A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本	第三者評価結果
【A3】 A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a
<コメント> 生活上のことは、見守りを基本としていますが、必要な時に迅速に支援しています。持ち物（タオル等）や時間、スケジュール等について、利用者自身が関心をもって対応できる様に支援しています。作業活動は、手提げバックやマスク等の作成作業と紙製品の作成作業がありますが、利用者のできるところは、主体的に行ってもらうことを基本にしています。精密さを要するところ等は、職員やボランティアが担っています。利用者が携わる作業については、利用者の希望に沿うように、能力を考慮して役割を担ってもらっています。職員の評価でも「利用者の自立・自律生活の支援を行っている」と全員が回答しています。	
【A4】 A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a
<コメント> 利用者の状況により様々なコミュニケーション手段を使い、必要な支援を行っています。利用者によっては、話しやすい職員、話を聴いてもらいたい職員がおり、利用者とのコミュニケーションの確保に努めています。いずれにしてもはっきり、ゆっくり、わかりやすく話をすることとしています。場合によって筆談や絵、手振り等で行っています。「あーとはうす新聞」を発行していますが、A3版の紙面を使い、わかりやすい文章で大きな文字、ルビを振る等の工夫をしています。	
【A5】 A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	b
<コメント> 毎月の職員会議で職員倫理綱領や倫理行動マニュアルを確認し、利用者支援の基本姿勢の認識を新たにしています。また職員は、利用者支援の実際についてセルフチェックシートによって振り返り、利用者意思の尊重の徹底に努めています。令和2年度は、オンブズパーソンの3回の訪問を受けました。また提言に対しては、対応し、回答書を提出しています。利用者から職員に相談がある時は、相談できる環境を調整して話を丁寧に聞くようにしています。内容によっては、家族や日中活動事業所等とも相談して支援しています。	

<p>【A6】 A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt; 個別支援計画にもとづいて利用者の希望する日中活動の多様化を図っています。生産活動の方針については、作業活動を通じて利用者の精神面・情緒面の安定を図り、地域での生活の継続と社会参加が出来るように支援しています。また支援プログラムの基本的考えについては、集団で画一的なプログラムで活動するのではなく一人ひとりの個性に応じた個別的な計画を作成し、働く喜びや充実感を味わえるよう支援に努めています。余暇活動やレクリエーション活動は、①一泊旅行又は、一日旅行、②プチレク・新年会・忘年会・誕生会等の行事を企画実施し、利用者の気分転換、社会経験などに役立つように努めています。地域の情報提供は十分にできていません。</p>	
<p>【A7】 A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 利用者の特性を十分に把握し、必要な支援に努めています。特にASD(自閉スペクトラム症)の研修については、定期的に受講しています。法人の相模原エリア地区部会等で事業所の所長や職員が専門研修を受講して、利用者支援の向上を図っています。地区部会研修では、自閉症研修やASDアセスメント研修が合わせて7回開催され、事業所から所長や職員が延べ17名参加しています。また法人外研修の「自閉症サービスweb講座」に所長が参加し、専門知識を習得し、支援の向上に取り組んでいます。日中活動中に利用者の不安の様子が見受けられた時は、職員から話しかけたり、外出を呼び掛けたりして気分転換ができるように支援しています。</p>	
<p>A-2-(2) 日常的な生活支援</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【A8】 A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt; 栄養面や健康を考慮した食事提供を行っています。カロリーや塩分摂取量は、個々の利用者に合わせています。食事は、系列の事業所から配送を受けています。食事は適温で美味しく楽しんで食べてもらえるように工夫しています。給食会議(3ヶ月ごとに、系列の5事業所と合同)を行って、栄養面や美味しく食べてもらえるように協議をしています。車いす利用者が5名います。トイレ等の必要な場面で、適切に移動・移乗支援を行っています。一人ひとりの支援は、個別支援計画に基づく適切なサービスの支援に努めています。入浴支援は行っていません。</p>	
<p>A-2-(3) 生活環境</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【A9】 A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt; 利用者同士が緊張を高めることがないように、また、自分のペースで作業ができるようにテーブル席の位置を考慮しています。食堂も広く、ゆったりした感覚で利用できています。利用者は、作業場でもくつろぐことができますが、必要によって和室で休憩することも出来ます。毎朝、朝の会(ミーティング)終了後に職員によって清掃を行っています。また日中も、随時清掃を行い、清潔な環境を保っています。利用者に失禁等があった時は、シャワー等で対応し、利用者の清潔を支援しています。事業所内の清掃は職員が行っていますが、利用者にも参加してもらい、利用者の生活訓練及び職員負担の軽減が図られることが望まれます。</p>	
<p>A-2-(4) 機能訓練・生活訓練</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>【A10】 A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt; 毎朝、ラジオ体操を行っています。日常の作業活動やウォーキング活動の中で機能訓練・生活訓練に役立つように支援しています。週2回、訪問リハビリのための受け入れの手配をしています。利用者は、立ち上がりや歩行、車いすへの移乗等の日常生活のための動作が行えるように訓練し、職員も一緒に学習をしています。利用者が選択して行うプログラムとして、①音楽プログラム、②ソフトエアロビクス、③はればれ(公園へ出かけて散歩する等)、④健康プログラム(体操・プール等)等があり、利用者が参加し易いように多くのメニューを企画しています。</p>	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援	第三者評価結果
【A11】 A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>毎朝、検温して体調を確認し、必要によってアドバイスを行っています。職員及び利用者は、年1回の健康診断を系列の事業所で受診しています。調理に関わる職員は、毎月1回の検便検査を受けています。看護師が利用者の日々の健康チェックを行っています。利用者の体調変化時は、看護師あるいは、提携の医師といつでも連携が取れるようになっています。利用者の健康維持のため、毎日のウォーキングや運動プログラムが大切との考えで支援しています。利用者の急変時に救急車の隊員に迅速に手渡せる利用者の持病・服薬等を記した情報を用意する予定です。</p>	
【A12】 A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	b
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>毎朝、検温して体調を確認し、必要によってアドバイスを行っています。職員及び利用者は、年1回の健康診断を系列の事業所で受診しています。調理に関わる職員は、毎月1回の検便検査を受けています。看護師が利用者の日々の健康チェックを行っています。利用者の体調変化時は、看護師あるいは、提携の医師といつでも連携が取れるようになっています。利用者の健康維持のため、毎日のウォーキングや運動プログラムが大切との考えで支援しています。利用者の急変時に救急車の隊員に迅速に手渡せる利用者の持病・服薬等を記した情報を用意する予定です。</p>	
A-2-(6) 社会参加、学習支援	第三者評価結果
【A13】 A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>作業活動を通じ利用者の精神面・情緒面の安定を図り、生産活動と社会活動により地域での生活の継続と社会参加が出来るよう支援に努めています。あーとはうすでは、作業活動や販売活動を通して働くことの達成感が得られるように支援しています。作業活動としては、①縫製、②手工芸、③畑、リサイクル活動等を実施しています。社会活動の体験は、①販売会への参加（ぽかぽかフェスタ、相模原市民フェスタ等）、相模原あじさい会館内（パオバブ）等での販売員、相模原公園（マイガーデン）での販売員、ポーノ（みんなのサロン）での販売員等々の機会を提供しています。利用者の外出活動については相談支援担当者やヘルパー事業所と連携を取りながら支援しています。意向を尊重した学習支援が期待されます。</p>	
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援	第三者評価結果
【A14】 A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>地域生活への移行や地域生活のための支援について、グループホームや相談支援事業所等と連携をとりながら支援を進めています。現在、事業所を利用している利用者は、自宅あるいは、グループホームから通所しています。自宅から通所している利用者からグループホームを利用したい等の希望があった時は、相談に乗っています。利用者の希望にあったグループホームを紹介し、見学あるいは、短期利用等について関係事業所と連携して支援しています。現在、実家から通所の利用者についても、意向に基づき引き続き通所が出来るよう支援に努めています。</p>	
A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援	第三者評価結果
【A15】 A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>家族との連携・交流を大切にして利用者を支援しています。家族とは、日々、利用者が持参する連絡帳や直接の電話で利用者の情報や希望等について意見交換を図っています。事業所からは、利用者の活動状況等について、家族に日常的に情報提供を行っています。また家族やグループホームからも利用者の様子について、日常的に情報を得て支援の参考にしています。家族からは、利用者がグループホームに入所する場合に経費はどれくらいかかるのか、どのようなところがよいのか等について相談を受けることもあり、相談や質問に応じています。</p>	

### A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援	第三者評価結果
<p>【A16】 A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。</p>	
<p>&lt;コメント&gt;</p>	
<p>障がい児支援施設ではないため評価外</p>	

### A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援	第三者評価結果
<p>【A17】 A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。</p>	
<p>&lt;コメント&gt;</p>	
<p>就労支援施設ではないため評価外</p>	
<p>【A18】 A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。</p>	
<p>&lt;コメント&gt;</p>	
<p>就労支援施設ではないため評価外</p>	
<p>【A19】 A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。</p>	
<p>&lt;コメント&gt;</p>	
<p>就労支援施設ではないため評価外</p>	